



2018年 10月 題長い

作/石川柳子

【石川 柳子 さん】  
ウナギとヘビは同じく長いけど、私にはウナギは高価過ぎて常には食べられません。

【西沢まもるの一言】  
私事ですが、先月腸の手術を受け、生き返りました。何を食べても生きています喜びを感じます。ウナギはまだですが…



2018年 7月 題青い

作/塩入 教香

【塩入 教香 さん】  
若い時は余裕で渡れた青信号も、今では忙しい気がします。きつい時は次の青信号まで待っています。

【西沢まもるの一言】  
こういう時ってありますよね。足がもつれちゃったりして…!



2018年 4月 題見る

作/笑子

【笑子 さん】  
あまり信じていませんが、「古い」「手相」は面白いですね。お金はほどほどに、健康が一番です。

【西沢まもるの一言】  
私の手のひらには長者線があるけど、実際にはハズレですね。「当たるも八卦」です。



2018年 1月 題おとな

作/ニューカマー

【ニューカマー さん】  
子供の頃は大人への楽しい夢ばかりを描いていました。大人になった今、その現実とのギャップにギャパンです。

【西沢まもるの一言】  
国民の祝日「おとなの日」が毎月あったらいいですね。どうやって過ごそうかな?



2018年 11月 題漬け物

作/ケメコ

【ケメコ さん】  
子供の頃、お弁当の常連だった沢庵。大人になり、漬ける前の大根干しで曲がるほど、水分がぬけコリコリ感が出ると知った。旨い! 絶品。

【西沢まもるの一言】  
「たくあん」を囁む音って音楽的? 入れ歯の方がいい音に聞こえますよね。



2018年 8月 題流す

作/関博英

【関 博英 さん】  
河童も負ける「生命に係る暑さ」を凌ぎながら、この時季が早く流れていきますように。

【西沢まもるの一言】  
酷暑で頭の皿が干あがった所へ洪水が来たのでは、河童も大変です。



2018年 5月 題母

作/倉ちゃん

【倉ちゃん さん】  
畦に腰かけて、母似の雲に指で目と鼻を付け、「母さん見えますか。こっちは皆元気です」と声をかけました。

【西沢まもるの一言】  
私の母は45歳でこの世を去りました。皆さんの川柳を拝見して涙が出ます。



2018年 2月 題困む

作/綾松

【綾松 さん】  
節分の豆まきと、孫が作文に書いた「命は平等なり」が頭に浮かび、できた句です。この寒さでは鬼も大変です。

【西沢まもるの一言】  
毎年のことながら、雪かたづけには苦勞しますね。まいった…、です。



2018年 12月 題積もる

作/豊作

【豊作 さん】  
悩み、たまったストレスをゆず湯に浸ってさらりと流し、新年を迎えたいと思います。

【西沢まもるの一言】  
平成最後の「ゆず湯」ですね。過ぎた30年を思い出しながら、ゆっくり浸かりましょう。



2018年 9月 題めがね

作/西本 真琴

【西本 真琴 さん】  
洗顔液、手に取っていき顔に、そこに「メガネ」が…。度々やっつてまいります。

【西沢まもるの一言】  
みなさん「めがね」での苦勞が尽きませんね。親からもらった目玉、もっと大切にすれば良かったです。



2018年 6月 題ボーナス

作/大田 佳泉

【大田 佳泉 さん】  
私が臨時職員として働いていた時、ボーナスが出なくてたいへん辛かったことを思い出しました。

【西沢まもるの一言】  
『ボーナスも給料のうち』なんて言いますよね。ボーナスのある人も無い人も、気の持ち方でしょうか。



2018年 3月 題涙

作/タラヨウ

【タラヨウ さん】  
最近、雀の数が減ったといわれています。雀と人の関わりはなくてもいいが、あった方がほほえましいですね。

【西沢まもるの一言】  
「スズメの涙ほど」で、頑張っている人もいるんでしょうね。涙が出ます。